

経済学部と四極会との意見交換会

平成 30 年度第 2 回「経済学部と四極会との意見交換会」が開催されました。日頃接することの少ない経済学部の先生方と四極会の役員が一堂に会して互いの現状や計画等を説明し、意思疎通を深めることを目標に毎年 2 回、開かれているものです。

今回は経済学部から大崎美泉学部長をはじめ 13 名の先生方と 3 名の事務職員が出席され、四極会からは石川公一会長はじめ 17 名の本部役員と 9 名の県内支部長、成和会など 4 人の世代間交流会代表が出席しました。

お忙しい中ご出席された皆様、大変ありがとうございました。

日時 平成 31 年 2 月 15 日 18:30～

場所 レンブラントホテル大分

石川会長、大崎学部長、野々下俊昭 100 周年記念事業実行委員長の挨拶に続き議事に入りました。今回のテーマは 100 周年記念事業。二つの事業小委員会から報告がありました。

1 小委員会からの説明

(1) 募金推進小委員会 玉井鉄之委員長

- ・募金の進捗状況について
- ・推進に向けて今後の本部の対応策
- ・支部の対応策

(2) 記念事業小委員長 高見博之教授

- ・市民講座について
- ・記念叢書出版について
- ・キャリア支援について
- ・100 周年記念教室整備等について
- ・四極談話室の整備について等

(3) 記念事業小委員会 木本英光委員

ホームページの刷新、芸術文化祭「自遊展」、なるほどアイデアコンテストコンテスト、就職支援について

2 意見交換

引き続き持たれた自由な意見交換には、四極会側の出席者からいくつかの意見が出されました。

- ・100 周年記念事業の目的は大学をよくすること。それには受験者の偏差値を上げることが必要。
- ・地元中小企業に足りない採用ノウハウの支援、卒業生の起業支援を求める。

3 懇親会

会議のあとの懇親会でも意見交換は続きました。

